

2022年8月23日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都港区赤坂一丁目14番15号
 タカラレーベン不動産投資法人
 代表者名 執行役員 宰田 哲男
 (コード番号 3492)

資産運用会社名
 タカラPAG不動産投資顧問株式会社
 代表者名 代表取締役社長 宰田 哲男
 問合せ先 取締役財務企画部長 伊藤 真也
 TEL: 03-6435-5264

資金の借入れ及び期限前弁済に関するお知らせ

タカラレーベン不動産投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、資金の借入れ(以下「本借入れ」といいます。)及び借入金の期限前弁済(以下「本返済」といいます。)を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本借入れの内容

区分 (注1)	借入先 (注2)	借入予定額 (百万円)	利率 (注3)	借入 予定日	返済期日	返済 方法	摘要
長期 借入金	株式会社三井住友銀行を アレンジャーとする協調 融資団	5,780	基準金利(注4)に0.55% を加えた利率 (固定金利)	2022年 9月2日	2027年 2月26日	期限 一括 返済	無担保 無保証

(注1) 「長期借入金」とは、借入実行日から返済期限までが1年超の借入れをいいます。以下同じです。

(注2) 「協調融資団」は、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社新生銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社あおぞら銀行、株式会社第四北越銀行、株式会社朝日信用金庫、株式会社愛知銀行、株式会社福岡銀行、株式会社千葉銀行及び株式会社山形銀行により組成されます。

(注3) 利払期日は、2022年11月30日を初回とし、以降3ヶ月毎末日及び元本弁済期日とします。ただし、当該日が銀行営業日以外の場合にはその翌営業日、かかる翌営業日が翌月となる場合には前営業日となります。

(注4) 基準金利は、利率決定日の午前11時(東京時間、以下同じ。)又は午前11時に可及的に近い午前11時以降の時点においてRefinitivスクリーンTKFX9154頁(又は同サービスの後継若しくは代替頁)に表示される貸出期間に対応したスワップレート(オファード・レート)に、Refinitivが公表するJPY6ZTOBS=TKFX画面(又は同サービスの後継若しくは代替画面)にユーロ円TIBOR/TONAスプレッドとして表示される同期間に対応したレート(オファード・レート)を加算した利率(小数点第6位以下を切り上げる。)となります。但し、貸出期間に対応するレートが存在しない場合、当該期間より短く当該期間に最も近い掲載レートと当該期間より長く当該期間に最も近い掲載レートを線形按分した利率(小数点第6位以下を切り上げる。)とします。また、対応したレートが何らかの理由で公表されない場合には、個別エージェントが合理的に決定する年利率としますが、当該利率はゼロを下回らないものとなります。

(注5) 借入実行後、返済期限までの間に、一定の条件を満たすことを条件に、事前の書面による通知により、借入金の全部又は一部を期限前弁済することが可能です。なお、返済期限が銀行営業日以外の日の場合にはその翌営業日を返済日としますが、かかる翌営業日が返済期限の翌月となる場合には返済期限の前営業

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ及び期限前弁済に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分(作成された場合)をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

日を返済日とします。

2. 本借入れの理由

2022年8月15日付「国内不動産信託受益権の取得及び貸借に関するお知らせ」において公表した取得予定資産9物件の取得資金及びその付随費用の一部並びに後記「4. 本返済の概要」に記載の既存借入金の返済に充当するためです。

(注) 取得予定資産の概要については、2022年8月15日付で公表の「国内不動産信託受益権の取得及び貸借に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

5,780百万円

(2) 調達する資金の具体的な使途

前記の取得予定資産の取得資金及びその付随費用の一部並びに後記「4. 本返済の概要」に記載の既存借入金の返済に充当します。

(3) 支出予定時期

2022年9月2日

4. 本返済の概要

(1) 本返済の内容

① 返済金額：975百万円

② 返済日：2022年9月2日（予定）

③ 返済資金：上記「1. 本借入れの内容」に記載の長期借入金の一部を充当

(2) 本返済を行う借入金の内容

区分 (注1)	借入先	本返済前 借入残高 (百万円)	返済金額 (百万円)	本返済後 借入残高 (百万円)	借入日	返済期日
短期 借入金	株式会社三井住友銀行	975	975	—	2022年 6月1日	2023年 5月31日

(注1)「短期借入金」とは、借入日から返済期限までが1年以下の借入れをいいます。以下同じです。

(注2) 借入金の詳細については、2022年5月26日付「資金の借入れに関するお知らせ」をご参照ください。

5. 本借入れ及び本返済後の借入金等の状況

(単位：百万円)

	本借入れ及び本返 済実行前	本借入れ及び本返 済実行後	増減
短期借入金	975	—	△975
長期借入金（注）	57,300	63,080	5,780
借入金合計	58,275	63,080	4,805
投資法人債	—	—	—
借入金及び投資法人債の合計	58,275	63,080	4,805

(注) 「長期借入金」には1年以内に返済期限の到来する長期借入金も含まれます。

6. その他

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ及び期限前弁済に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

本借入れ及び本返済等に関わるリスクに関して、2022年8月15日付有価証券届出書「第二部 参照情報 第2 参照書類の補完情報 8 投資リスク」及び2022年5月30日付有価証券報告書「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://takara-reit.co.jp>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ及び期限前弁済に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。